

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 12 月 2 日 (2021.12.2)

【公開番号】特開 2020-498 (P2020-498A)

【公開日】令和 2 年 1 月 9 日 (2020.1.9)

【年通号数】公開・登録公報 2020-001

【出願番号】特願 2018-122937 (P2018-122937)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 10 月 18 日 (2021.10.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ベース部材と、

ケーブル群と、

前記ケーブル群を結束する第 1 の結束バンドと、

前記ケーブル群を前記ベース部材に固定する第 2 の結束バンドと、を有し、

前記第 1 の結束バンドと前記第 2 の結束バンドを区別可能な態様とした遊技機。

【請求項 2】

前記第 1 の結束バンドと、前記第 2 の結束バンドとは、色が異なっている、請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記第 1 の結束バンドと、前記第 2 の結束バンドとは、サイズが異なっている、請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記ベース部材に対して移動可能な移動部材と、

前記移動部材に搭載され、前記ケーブル群が接続された基板と、を有し、

前記第 1 の結束バンドは、前記ケーブル群のうち前記基板側の端部から所定の長さの位置を結束している、請求項 1 から 3 の何れか 1 の請求項に記載の遊技機。

【請求項 5】

前記第 1 の結束バンドと、前記第 2 の結束バンドは、前記ケーブル群の延在方向で隣に並べられている、請求項 1 から 4 の何れか 1 の請求項に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

従来から、可動部材や発光部材等を備えた遊技機が知られている（例えば、特許文献 1 参照）。このような遊技機では、複数のケーブルが備えられる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

部品交換の作業効率の向上を図ることが可能な遊技機が望まれる。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

第1の手段は、ベース部材と、ケーブル群と、前記ケーブル群を結束する第1の結束バンドと、前記ケーブル群を前記ベース部材に固定する第2の結束バンドと、を有し、前記第1の結束バンドと前記第2の結束バンドを区別可能な態様とした遊技機である。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】削除

【補正の内容】